

建設施工の環境対策—大気環境 特集

1	巻頭言 環境に優しい建設機械の開発に期待する	大聖 泰弘
2	公道を走行しない特殊自動車に対する排出ガス規制	清水 純
7	建設機械用エンジンの排出ガス・騒音低減への取り組み	山田 太郎
11	建設施工の地球温暖化対策と建設機械の排出ガス対策 —油圧ショベルの省エネルギーモードの効果および建設機械用排ガス対策型エンジンの現状—	桜田 明彦・牧戸 由美・稲葉友喜人
17	光触媒を利用した大気浄化吹付型吸音工法	内田 季延・瀬田 恵之
22	我が国初の道路トンネル低濃度脱硝設備の設置 —首都高新宿線換気所大気浄化システム—	森田 侃志・伊藤 忠彦
27	電動機駆動建設機械の導入事例	河野 利宏
32	建設機械メーカーの販売・サービス会社での環境への取り組み —環境ガイドラインの紹介—	清水 里美
37	油圧ショベルのハイブリッド化とその効果	鹿児島昌之
42	路上表層再生工法による環境負荷低減 —見直される路上表層再生工法—	細川 恒・五味 篤樹
47	ずいそう 私の人生時計	水野 雄介
48	ずいそう 豊かな生活を支える穴掘り技術	松崎 淳
49	交流のひろば 宇宙開発と建設産業との交流	西山 建志
52	平成16年度官公庁・建設業界で採用した新機種 国土交通省	宮石 晶史・中村 裕二
	建設業界	近藤 敏夫
62	JCMA 報告 2005年前半のISO国際会議	標準部会 ISO 専門委員会
64	CMI 報告 自然エネルギーの活用	天野 俊明
67	建設機械化技術・建設技術審査証明報告 小型低騒音型舗装路面用円形切断機 (TM 円形切断機)	
69	新工法紹介	広報部会
72	新機種紹介	広報部会
74	統計 平成17年度建設投資見通しの概要/ (2005年4月)	
78	行事一覧 (2005年5月)	
80	編集後記	(三柳・岩本)

◇表紙写真説明◇

グリーンアーム社と日立建機社は、イタリアの民営化された前道路公団 (ANAS) と共同して、2004年8月末から9月初めにかけて、ポーラスアスファルトの路上表層再生試験を成功裏に行った。

写真は、日本ではサッカーで有名なペルーダの近郊で事業を行う路上表層施工機械。工事に伴う粉塵や煙の発生もなく、施工は進められた。

従来の工事方法によるポーラスアスファルトの補修は、現場からの

ポーラスアスファルトの切削撤去、切削面の表面処理、撤去量に見合う新材の搬入舗装という手順を踏む。路上表層施工では、既存のアスファルト合材をそのまま使用するため、必要となる新規骨材量や新旧合材を搬出入するトラック台数などが少なくて済み、温暖化ガス排出量なども低く環境負荷は小さくなる。

この試験結果では、25トントラック159台分の削減、骨材1,354トンの節約などに伴う排気ガスの低減が可能となった。